

2014年度のハイライト

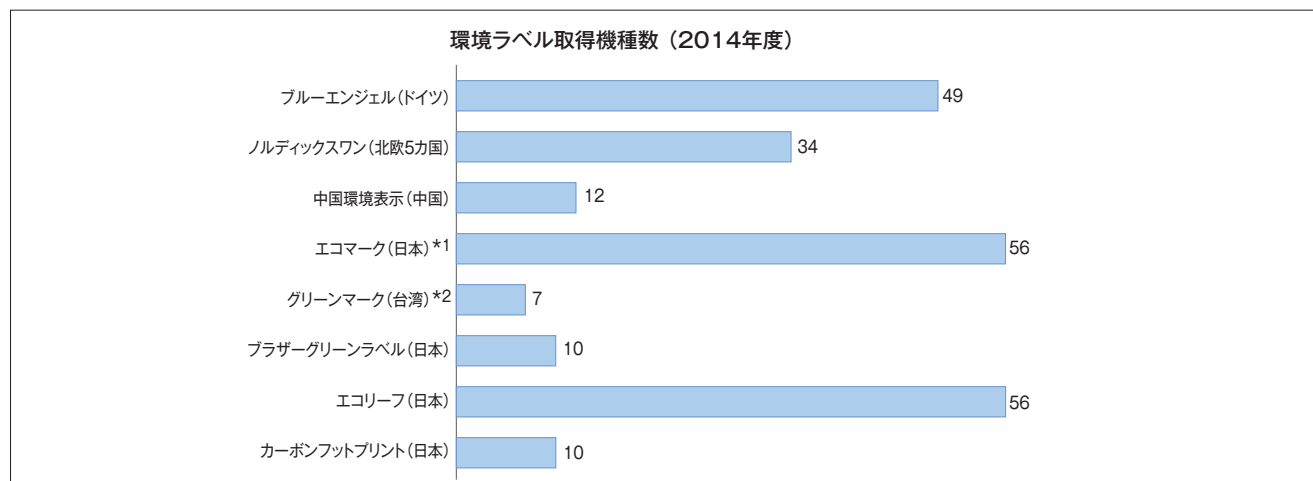
環境配慮製品創出の取り組み

トップレベルの環境配慮設計を基盤に、ライフサイクル全体の負荷低減へ

ブラザーグループは「ブラザーグループ中期環境行動計画2015」(2011～2015)において、省エネを中心に環境配慮製品の創出に強力に取り組むことを基本方針の一つに掲げています。その方針に基づき、各国環境ラベルの積極的な取得と新基準への対応など、各製品分野でのトップレベルの環境配慮設計を推進しています。

2014年度活動ハイライト

各国環境ラベルの積極的な取得と新基準への対応



*1: 消耗品17種を含みます。 *2: 消耗品です。

製品の省エネ性向上

【事例】 待機電力、限りなくゼロを目指して。低待機電力技術「グリーンスタンバイ」



【事例】 目指したのは、エココンパクトカーのような工作機械でした。「電源回生」



【事例】 回転数を上げて消費電力を減らす。その鍵は「音」でした。「低ノイズベルト駆動」



詳細報告

- ▶ 製品のライフサイクルにおける環境配慮
<http://www.brother.co.jp/eco/product/index.htm>
- ▶ 取得環境ラベル
<http://www.brother.co.jp/eco/product/label/index.htm>
- ▶ 詳細データ
<http://www.brother.co.jp/eco/performance/data/index.htm>